

公民館報 新習志野

開館 30 周年
祝

公民館報 / 新習志野

編集 / 館報編集委員会

発行 / 新習志野公民館

指定管理者 株式会社オーエンス

習志野市秋津 3-6-3 TEL 453-3400

<http://sinnara-kominkan.net/>

新習志野公民館 スタートから 30 年



平山館長

青年対象の「ユースリーダー養成講座」と小学生対象の「子ども講座・自然体験教室」を担当しています。昨年より担当講座が1つ増えました。他の公民館主催講座も、各担当者が魅力あるものや為になるものを考えながら企画しておりますので、ふるってご参加お待ちしております。

また、今年は、新習志野公民館が 30 周年を迎えます。記念すべき年に館長を務めていることは、身の引き締まる思いです。ここ 2 年間、中止されている市民文化祭やふれ愛まつりも感染対策を万全にして皆様のご理解ご支援の下、今年は何とか再開し、公民館に活気が戻ってきてほしいと思っています。私たちスタッフ一同も盛り立てていきますので、今後ともお力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。



小高

新習ふれ愛ネットと海辺のコンサート事務局を担当しています。開館 20 周年のときは新習志野公民館の新人でしたが、今年で 11 年目を迎えます。ふれ愛ネットの皆さんはほとんどの方が開館当初から関わってきた大ベテランです。凄いです。



下道

いきいき講座を担当しています。まだコロナの影響はありますが、参加者の皆さんと一緒に明るく、楽しく元気に活動したいと思っています。どうぞよろしくお願いします。



関吉

寿学級、歴史講座、子ども講座「陶芸」、パレットコンサート、サークル連絡協議会事務局を担当しています。いつもご協力いただきありがとうございます。今年で 8 年目になり、楽しくお話させていただける方も増えて嬉しく思っています。これからも、笑顔の絶えない公民館を目指したいと思っています。



倉信

子ども講座、新習クッキング、大学交流事業を担当しています。また、学習相談員として寿学級と地域の皆様との行事も担当しています。コロナ禍のなかでも、集い・学び・つなげる場の公民館として、できることを考えていきます。よろしくお願いします。



村松

PTA 家庭教育学級、幼児家庭教育学級、育児講座、よちよち・すくすく親子サロン、子育てリフレッシュ講座と子育てに関する講座を担当しています。公民館職員になり 1 年が過ぎました。これからも皆さんの元気に活動される姿を楽しみにして頑張ります！



木内

生活悠々講座、ザ・チャレンジ、館報を担当して 8 年目になります。いつも「何か講座、館報に役にたつものはないかなあ」と館内外をキョロキョロとしています。お声をかけていただけると嬉しいです。



公民館に感謝

習志野シンフォニックブラス
～袴田 武志～

習志野シンフォニックブラスは、開館3年目の平成6年4月に発足し、今年で28年目を迎えました。私自身、学校の部活で吹奏楽に打ち込み、この先も楽器を続けたいと考える中で、楽団を創ろうと思いつきました。音の出る練習ができる場所を探す中で、地元の公民館で活動を始められたことは非常に幸運でした。

習志野文化ホールにて



発足当初は人数も少なく、輪になって練習をしていました。その後、次第に人数も増え、数年後には、市民会館で初めての演奏会を開催することができました。公民館もサークル連協が発足し、サークル数も増え、秋の文化祭も大盛況になっていきました。そのような中で活動を続けてこられたことは大変嬉しく、そして感謝の気持ちでいっぱいです。



公民館で演奏をしていると、お客様の温かさをとても近くに感じます。そんな公民館での演奏が大好きです。今は大人数での演奏は難しいですが、いずれまた多目的室で多くの団員と、たくさんのお客様と一緒に「ふるさと」を演奏できることを願っています。

活動を振り返って
スタンドグラス・ワーク
～渡邊 智也～



平成11年7月、新習志野公民館に発足しました。会員は、5月の公民館主催講座「スタンドグラス体験会」を経験した有志等9名でした。

作品を作るといっても初心者ばかり、体験会の講座の先生に指導者として参加していただき、創作活動が始まりました。ティッシュペーパー入れの小箱型、壁に掛けるオーナメント等を会員各自の生活の中で彩りを加えるアイテムとして、また、少し上達した人は、小型のランプに挑戦していました。

最初に参加した文化祭では、スタンドグラスのサークルがあることを知ってもらい、その後、毎回の参加、文化祭の常連にもなり22年8ヶ月が過ぎました。

2004 年 10 月文化祭



今年3月末をもって「スタンドグラスのサークル活動」を終了することとなりました。この大変長い期間中にたくさんの会員たちがスタンドグラス製作を経験し、生活の中でガラスの色と光を楽しみ、至福の時を持てたことと、文化祭での展示品を見た皆様の心の中にガラスの持つ色・光がずっと残っていると思うと、この活動を通じて何か充実感を感じています。





岩村 行枝

～広島県広島市～

沖山 美恵子



私の春はスポーツとともにやってきます。この原稿を書いている3月中旬、すでにサッカー、ラグビーはシーズンイン。ゴルフでは女子のツアーがスタートし、大相撲も春場所が2年ぶりに大阪に戻ってきました。まもなくセンバツが甲子園で始まり、プロ野球の開幕もうすぐです。

やはり、習志野市民としては地元マリーンズの応援に力が入るところですが、他のチームや選手の動向だって気になります。昨年、投手部門の賞を総ナメにした感があるオリックスの山本投手や、セ・リーグの MVP を獲ったヤクルトの若武者、村上選手が今年はどんな進化を見せてくれるのか。忘れちゃいけない大谷翔平。驚くなかれ、彼にとっては「昨年の成績が最低ライン」なのだとか。オータニさん、どこまで記録を伸ばすのか。

コロナ禍いまだ収まらず、欧州では戦争が始まってしまいました。そんなときに不謹慎かもしれませんが、そんな時代だから言いたいではないですか。今こそ、スポーツの底力を見せてくれ。

私の生まれたふるさは山形県鶴岡市ですが、思い出深いふるさとして、夫の転勤に伴い 23 年間過ごした広島市は外せません。

いざ、広島に行くことになった時、近所の人に「仁義の切り方は覚えなくちゃね」と真顔で言われました。事実、ご近所にその道のご家族が住んでいることに驚かされました。

それはさておき、広島弁が標準語と思っている人が多いことにも驚きでした。「おらぶ」→叫ぶ、「たう」→届く(荷物が届くことではない)、「収める」→しまう、「わや」→メチャクチャ等。私が今でも思い出すのは「行って?」と言われた時。会合の予定がある朝、電話がかかってきて「行って?」と言われ、私に行ってほしいのだと考えたのですが、まさかと思い確認しました。「行きますか?」なのか「行ってください」なのか。答えは前者。そんな柔らかいニュアンスの広島弁が大好きです。但し、地元の男性の口喧嘩はよそ者には理解できないそうです。一度も聞いていないのは幸か不幸か…(笑)



公民館でみつけたよ

～すくすく育っています～

新習志野公民館は、花好きな人が多いようです。

このシクラメンは、サークルさんから昨年12月にいただいたものですが、年末年始には小高相談員の家で居候。年明けにたくさんの花を咲かせて公民館に戻ってきました。

駐車場側の花壇には、職員がチューリップ、ヒヤシンス、クロッカス、水仙などの球根を植え、1月には芽が出てきて、春に向かって次々と鮮やかな



色の花々が咲き始めました。皆さん、ご覧になれましたか?

駐車場側の他に、正面玄関横にも花壇があります。館報77号「はやとうりの成長日記」で2代目ははやとうりが育った場所です。今年も3代目に挑戦しています。

これから夏、秋に向けて、朝顔、ヒマワリ、桔梗、彼岸花、菊などが咲く

予定です。公民館にいらっしゃる時には是非、花壇に目を向けてみてください。



お知らせコーナー

～From 公民館～



公民館講座は広報習志野、新習志野公民館 HP
チラシ等でご案内しています
講座によっては、**すでに予約が開始**しているもの
もありますので、**新習志野公民館 HP、電話**
等でご確認ください。



6 月からの開催予定講座

子ども講座 ・草木染め ・ちりめんモンスター ・子ども陶芸	6/18(土) 7/9(土) 7/30(土)・8/13(土) 8/26 日(金)(全 3 回)
ザ・チャレンジ ・工作 ・ことばあそび	6/25(土) 8/20(土)
ユースリーダー養成講座	6/18(土)～全 10 回
子育てリフレッシュ講座 ・パーソナルカラー ・ストレッチ	7/14(木) 9/8・15(木曜)(全 2 回)
生活悠々講座 ・イスに座ってストレッチ 体操 ・キャシュレス時代 ～知っておくべき基礎知識～	6/15・22(水曜) (全 2 回) 9/22(木)

☆新型コロナウイルス感染拡大を防ぐ
ために、事業の中止、内容の変更を
する場合があります。最新の情報をホ
ームページ、広報習志野、チラシ、電話
等でご確認ください。

H P <http://sinnara-kominkan.net/>
TEL 047-453-3400



この館報は公民館にも置いてあり
ます。また、ホームページでもご覧
いただけます。

編集委員
が行く

新習志野公民館報を紐解く



1992年9月15日発行の創刊号。サイズは B5版の2
つ折り、中の文字は5段組で写真は白黒です。2011
年7月20日27号から A4版の大きさになりました。
サークル、主催講座、職員紹介、その他には「My
めっせーじ」という欄に地域の方の思いのメ
ッセージがあったり「まちネット」では地域の施
設紹介があったり、お料理のレシピがあったりと
盛りだくさんです。現在と比べると文字の量が多
く、読み応えのある印象です。

手書きのイラストや 4 コマ漫画などがあり、編
集委員の中に絵が得意な人がいらしたのでしょ
うね。当時、公民館に通っていた方が今でもお元
気に活動されている姿をみることができ、嬉しく思
います。

T. K



編集委員のつ・ぶ・や・き

新習志野公民館職員の中に、数名の元教師がいる。
先日、「ハイ、よろしくお願いいたします」と電話を
切った途端に「今の人、中1の時、担任だった子。思
わず『〇〇君』って呼びそうになったわ」と嬉しそう
に話してくれた。あの小さかった〇〇君が30代にな
って一緒に仕事をする事になるとは、想像もしてい
なかったことだろう。立派な大人に成長した教え子の
姿を見られる、教師という職業を素敵な仕事と改めて
思った一日だった。

T. K